

かもだ連携協議会通信

第7号

発行
2025.3
発行責任者
岡田 達明



ご挨拶

鴨田小学校区地域内連携協議会 会長 岡田 達明

昨年11月、鴨田小学校の創立150周年記念式典が無事に行われました。実行委員長として、多くの支援と協力を得て実施でき、安堵しています。また、創立100周年時の詳細な記念誌を見て、転居前ののどかな田園地帯にあった小さな学校の思い出を懐かしみました。さらに、昨年は5年ぶりに区民運動会が再開され、地域の行事が復活しました。しかし、コロナの影響は依然として続いており、油断せずに英知と工夫をもって平常を取り戻していく必要があると感じています。

第61回区民運動会について

鴨田小学校区区民運動会実行委員会
会長 野中 耕司

令和2年度からコロナ禍により延期されてきた第61回区民運動会が、昨年10月20日、鴨田小グラウンドで5年振りに晴天の下で開催されました。実行委員会のメンバーも世代交代し、やっとの思いで開催にこぎつけることが出来ました。長期間の空白を受け半日開催とし、個人参加も取り入れて、これまでとは違ったスタイルとなりました。当日は、5地区と個人参加チームの総勢230名余が12競技に出場し、恒例の地区対抗のリレーや玉入れは、熱戦を繰り広げました。玉入れ決勝戦では、中山田団地会が優勝カップを受け取りました。参加者からは、『久しぶりの運動会が出来て、懐かしい顔ぶれと出会えて良かった。一人でも参加できるし半日開催は疲れを考えれば丁度良い。来年はもっと多く参加を』など、次回開催を期待する声が沢山聞かれました。終わりに、運動会実施にご協力頂きました企業様には、会を代表してお礼申し上げます。



第21回 鏡川緑地公園イベント in 紅葉橋

寒さが深まる時期となり、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。日頃より「鏡川緑地公園イベント」へのご理解、ご支援を賜り、心より感謝いたします。令和6年11月2日（土）と3日（日）の2日間にわたり、無事に「第21回鏡川緑地公園イベントin紅葉橋」を開催することができました。今回のイベントは、鏡川の環境保全意識の向上を目的に、世代を超えた交流を図るものとして実施しました。地域の各団体やボランティアの協力を得て、「親しみやすいお祭り」として楽しんでいただけただけを嬉しく思います。また、2日目には恒例のオータムコンサートが行われ、地域の飲食店や環境、防災に関するブース、ステージでの催しも盛況に進行しました。最後には花火が打ち上げられ、華やかなフィナーレを迎えました。今後も、鏡川の環境保全を考えつつ、世代を超えた楽しいお祭りを目指してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸をお祈りします。

第21回鏡川緑地公園イベント実行委員会 実行委員長 森下 典子



～鴨田地域担当の地域活動応援隊も運営に協力しました!～

鴨田地域担当の地域活動応援隊*1 12人（初日9人、2日目3人）も第21回鏡川緑地公園イベントへの運営協力として、こうちこどもファンド*2の助成団体「高知清掃隊」と一緒にごみの分別や仕分け、会場のごみ拾いを行いました！2日間を通して多くの地域の方と交流でき、貴重な経験となりました。今後も地域の皆様との顔の見える関係づくりに努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

※1 地域活動応援隊

地域が抱える身近な課題の解決に向けて、地域のことを学び、地域と共に考えることで、地域の実情に沿った活動を応援することを目的として任命された高知市職員です。地域活動応援隊の詳細は、右記二次元コードからご覧ください→



※2 こうちこどもファンド

子供たちの想いを実現するため「高知市子どもまちづくり基金」を設置し、子供たちが「自分たちの住んでいるまちをもっと良くしたい!」と考えたまちづくり活動を応援（支援）する制度です。こうちこどもファンドの詳細は、右記二次元コードからご覧ください→



学校からのお知らせ



学校教育目標「きてよかった!! みんなの未来をひらく 西部中学校」

学校便り「われらの西部」

3年生起震車体験

10月に3年生を対象に「南海トラフ地震の強い揺れ巡回体験事業」を行いました。数名ずつ起震車に乗り、床に座って震度1～6の揺れを体験しました。手をついて座っていましたが、その体勢を維持するのが難しいほどの揺れを、身を持って体験しました。地震が起こった時にどのような体勢で自分の身を守るかの大切さを学ぶことができました。



よりよい授業をつくるために ～ 授業改善・生徒が学び合う授業づくり ～

西部中学校では「授業が変わる、授業で変える～認め合い、支え合い、学び合う授業でつくる笑顔と活気あふれる学校～」を研究主題に、授業の質を高めるための研究授業を、一年を通して実施しています。1月は数学の研究授業を実施しました。生徒同士が関わり合って、学び合える授業づくりができるよう、学校全体で授業改善に努めています。今回は他中学校や校区の小学校の先生方にたくさん参加していただき、有意義な研修会となりました。



高知市立鴨田小学校創立150周年を祝いました



本校は明治7年に創立以来、様々な変遷を経て、今年150周年を迎えました。この記念すべき年を祝うため、保護者や地域の皆様の声を受けて実行委員会が組織され、PTA役員や地域団体、卒業生の協力のもと、記念事業に取り組みました。11月29日には、桑名高知市長や永野高知市教育長をはじめ、当校ゆかりの諸先輩方並びに地元の各種団体の代表者の方々・地元町内会・自治会の代表者の方など多数のご参列を頂き、盛大に記念式典を執り行うことができました。ご協力、ご尽力いただきました全ての皆様に衷心よりお礼を申し上げます。これからも地域・家庭・学校が連携し、地域への誇りと思い大切にしながら、学び・歩み続ける児童の成長につなげていきたいです。

創立150周年記念事業紹介

祝

【午前】全校かくれんぼ (全校みなでのお楽しみ会)
全校かくれんぼの企画・運営→本校企画委員児童
全校かくれんぼのお手伝い→PTA役員有志の皆さん

【午後】記念式典
式典当日のお手伝い、来賓用花メダル作成→PTA執行部の皆さん
記念キャラクター募集・決定
キャラクターデザイン作成 (児童一人一人が手作りしました)
来賓御礼土産作成 (おもだ学鳩「贈り書」)
～リース、コーヒー指扇(最中特別支援学校中等部協力)～
体育館へのイラスト作成・掲示→かむた学校
『鴨田小学校の歌』復活プロジェクト (歌壇用デモCD作成・配付用CD作成等)
→PTA執行部 贈り書一部さん
150周年記念金字刺繍巻幟展示 150周年記念石柱建立
鴨田小学校百年記念誌デジタル化
学校及び校区全管轄写真撮影 記念クリアファイル作成

150周年記念石柱除幕式



創立150周年記念式典



鴨田校区連合防災会・町内会連合会

南海トラフ地震のリスクが高まる中、昨年11月24日に鴨田小学校で避難所開設訓練が行われました。約90名の住民が参加し、まずは地震時の安全確保行動として「姿勢を低く、頭を守り、動かない」(最近ではカエルポーズを推奨)というシェイクアウト訓練を実施。その後、避難所の受付や避難スペースの準備を行い、避難者の受け入れ体験をしました。参加者からは多くの前向きな感想が寄せられ、外国人参加者への配慮も考慮された実践的な訓練となりました。また、鴨田小学校には災害時用のマンホールトイレも設置され、その使用方法についての訓練も行われました。今後も、こうした訓練を通して安全・安心のまちづくりに取り組んでいきます。



編集後記

令和6年度第2回目の「かもだ連携協議会通信」(第7号)を発刊することとなりました。本年も引き続き地域活動の活性化に向けた広報活動を続けております。昨年は区民運動会、第21回鏡川緑地公園イベントin紅葉橋、鴨田小学校創立150周年記念行事がそれぞれ行われ、新たな歴史となる1年となりました。連携協議会においても新たな活動の1年として、会員や地域のみなさんとともに考え行動していきたいと考えています。ご協力の程よろしく申し上げます。

鴨田小学校校区地域内連携協議会 事務局